

令和3年6月29日

「ポストコロナ」時代におけるデジタル活用に関する懇談会 報告書の公表

総務省では、「ポストコロナ」時代におけるデジタル活用に関する懇談会（座長：村井純 慶應義塾大学教授）を開催してきました。
今般、本懇談会において報告書が取りまとめられたので公表します。

1 経緯等

本懇談会では、「ポストコロナ」時代におけるデジタル活用に関し、新たな日常の確立と経済再生・地域活性化の実現の観点から、中長期的な展望を視野に入れつつ、今後必要となる取組について検討を進めてきました。

今般、これまでの検討の結果を踏まえ、「ポストコロナ」時代におけるデジタル活用に関する懇談会報告書が取りまとめられたので公表します。

2 報告書

「ポストコロナ」時代におけるデジタル活用に関する懇談会報告書は別紙1、報告書（案）に対する意見募集結果は別紙2のとおりです。

3 資料の入手方法

別紙1及び別紙2は、総務省情報流通行政局情報通信政策課（中央合同庁舎2号館11階）において閲覧に供するとともに配布することとします。また、電子政府の総合窓口[e-Gov] (<https://www.e-gov.go.jp>) の「パブリックコメント」欄に掲載します。

<関連資料>

○「ポストコロナ」時代におけるデジタル活用に関する懇談会配布資料等
https://www.soumu.go.jp/main_sosiki/kenkyu/post-corona_digital/index.html

○「ポストコロナ」時代におけるデジタル活用に関する懇談会報告書（案）に対する意見募集（令和3年5月28日）
https://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/01tsushin01_02000318.html

【連絡先】

総務省 情報流通行政局 情報通信政策課

担当：岡本補佐、竹原主査、小島官

E-mail：digital-utilization_atmark_ml.soumu.go.jp

（注：迷惑メール防止対策のため、_atmark_を、@に置き換えてください。）